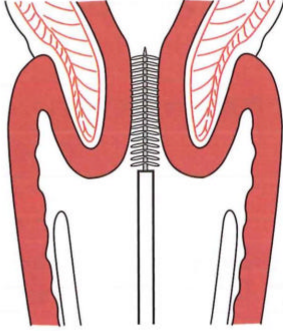


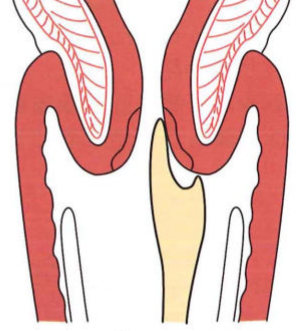
■ HPVジェノタイプ判定の検体採取および提出方法 ■

- ①固定液バイアルに患者名、生年月日、ID等を記入します。
- ②陰鏡等を挿入し、子宮頸部頸管を確認します。

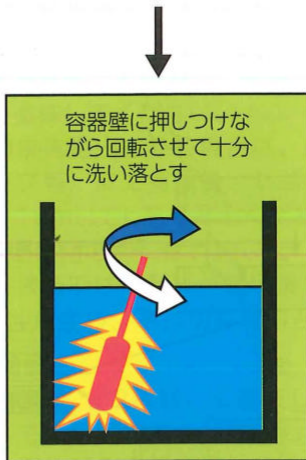
ラウンドブラシ



木ベラ



- ③採取器具の特性を把握して、目的の部位のサンプルを十分に採取してください。



- ④器具は固定液の中で強く振とうしてサンプルを洗い流してください。



- ⑤採取器具先端をハサミ等で切り落とし固定液に入れてしまっても問題ありません。
- ⑥蓋をしっかりと閉めて依頼書とともに検査を依頼してください。
固定された検体は室温保存で4週間、冷暗所で6ヶ月保存可能です。